

健康推進部

長寿いきがい課

長寿いきがい課		一般会計							
		款		項		目	決算書頁		
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費	P124	
事務事業名		老人クラブ支援事業						(1-5-1)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)		執行率	繰越除く執行率
787,000		716,600		0		70,400		91.1%	
○ 地域の単位老人クラブに対し、活動費の補助を行うことにより、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図ることができました。 ・ 単位老人クラブ24クラブ 会員1,257人(令和4年4月1日現在) 友愛訪問活動、清掃活動、地域見守活動、教養講座の開催、スポーツ活動等に要する経費に対して補助金を交付しました。 補助基準額 基本額：25,000円（会員数100人以上）、20,000円（会員数100人未満）、加算額：会員1人につき200円									
【成果数値】									
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
単位老人クラブ数		27クラブ	25クラブ	24クラブ					
単位老人クラブ加入人数		1,509人	1,358人	1,257人					
事務事業名		シルバー人材センター支援事業						(1-5-1)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)		執行率	繰越除く執行率
11,660,000		11,660,000		0		0		100.0%	
○ 自らの生きがいの充実及び社会参加を希望する高齢者の就業機会の確保、高齢者の長年培われた知識や経験、技術などの労働能力を生かした高齢者事業を推進するシルバー人材センターを支援するため、市シルバー人材センターの運営費等に係る補助金を交付しました。 ・ 市シルバー人材センター補助金 11,660,000円									
【成果数値】									
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
シルバー人材センター会員数		361人	355人	344人					
就業率		95.6%	96.9%	97.7%					
会員平均年齢		74.7歳	74.9歳	75.1歳					
就業延べ人数		28,084人	29,072人	28,709人					

長寿いきがい課	一般会計							
	款		項		目	決算書頁		
	3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費	P124	
事務事業名		敬老事業					(1-5-1)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1, 872, 000		1, 527, 064		0		344, 936	81. 6%	
○ 高齢者と子どもの世代間交流は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催しませんでした。 ○ 令和4年9月1日に市内に住所を有する方で、令和4年度に88歳及び100歳に達する方に、敬老記念品（88歳267人、100歳19人）を贈呈し、敬老の意を表するとともに長寿を祝福しました。なお、88歳への敬老記念品については、市特産品等を掲載したカタログの中から本人が気に入った商品を選択する方法で実施しました。 ○ 老人週間（9月15日～21日）に実施していた高齢者（65歳以上）に対する総合福祉センター浴室の入浴無料サービスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。 ○ 自ら健康に気を配り、元気に生活している高齢者（満80歳、満85歳、満90歳、満95歳）を褒賞する「健康シニア褒賞」では、56人に褒賞状と記念品を贈呈し、高齢者の健康意識の一層の向上を図りました。								
【成果数値】								
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
世代間交流実施回数		中止	中止	中止				
世代間交流参加者数		中止	中止	中止				
敬老記念品（祝金）対象者数		236人	243人	286人				
無料入浴サービス利用者数		中止	中止	中止				
事務事業名		高齢者運動支援事業					(1-5-1)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
649, 000		618, 800		0		30, 200	95. 3%	
○ 6月12日に実施した健幸まつりにあわせ、市内に在住する65歳以上の高齢者を対象に、文化体育館「ひだかアリーナ」のトレーニングルーム（通常3時間400円）を無料で利用してもらうことにより、設置された各種トレーニング機器を活用した運動機会の提供を通じて、高齢者の「運動習慣化の促進」及び「介護予防の推進」を図りました。（5人参加） ○ お散歩応援プロジェクトとして、希望者に埼玉県コバトン健康マイレージ事業の歩数計を配布し、新たに歩数計利用者が100人追加登録されました。								
【成果数値】								
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
高齢者運動支援事業利用者		中止	中止	5人				

長寿いきがい課	一般会計					決算書頁 P124
	款		項		目	
	3	民生費	1	社会福祉費	3	
事務事業名 高齢者保健・介護予防一体推進事業						(1-5-1)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
500,000	387,000	0	113,000	77.4%		
○ 埼玉県後期高齢者医療広域連合が実施した「健康長寿歯科検診」の結果から、フレイルの兆候がみられる方を対象に意向調査を実施し、希望する方に個別に口腔指導、栄養指導を行いました。 ・口腔指導対象者 5 人（うち個別指導実施 4 人） ・栄養指導対象者 6 人（うち個別指導実施者 6 人） ○ 65歳以上の市民を対象に、フレイル測定とフレイルに対する啓発のための教室を実施しました。広報による周知のほか、国民健康保険データベースシステムによりフレイルの可能性のある方に対し、個別に参加勧奨通知を送付しました。（延べ参加者数 143人） ※フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。						
【成果数値】						
成果数値	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
フレイル対策教室参加者（延べ）	18人	47人	143人			
事務事業名 在宅高齢者支援事業						(1-5-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
6,361,000	5,138,911	0	1,222,089	80.8%		
○ 要援護高齢者等を対象として、介護保険サービスにない各種在宅福祉サービスを提供することにより、日常生活の自立の支援や安全の確保、生活の質の向上を図ることができました。 ・寝具消毒乾燥車派遣事業 新規：7 人、廃止：7 人（利用者数：46人） ひとり暮らし等で日常生活を営むのに支障のある方に寝具消毒乾燥車を月 1 回派遣しました。 ・緊急通報システム事業 新規：10人、廃止：18人（利用者数：73人） ひとり暮らしの高齢者等が、緊急時に連絡を取ることができる「緊急通報システム」を利用し、日常生活の安全等が確保されました。 ・日常生活用具給付事業 令和 4 年度は、住宅用火災警報器取付の実施はありませんでした。 ・ねたきり老人介護手当支給事業 新規：8 人、廃止：11人（支給者数：33人） 常時ねたきり、又はこれに準ずる状態が 6 か月以上継続している方を家庭で介護している方に、月額 5,000 円の手当を支給しました。 ・家具転倒防止器具取付事業 取付件数 0 件 ・介護マーク配布事業 配布件数 1 件						
【成果数値】						
成果数値	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
寝具消毒乾燥車派遣延べ件数	478件	420件	332件			
緊急通報システム利用延べ件数	930件	894件	894件			
日常生活用具給付件数（台数）	0件	0件	0件			
ねたきり老人介護手当支給延べ件数	314件	259件	289件			

長寿いきがい課		一般会計																													
		款		項		目		決算書頁																							
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費	P124																							
事務事業名		老人ホーム入所措置事業							(1-5-2)																						
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)		執行率		繰越除く執行率																					
11, 200, 000		8, 070, 195		0		3, 129, 805		72. 1%																							
○ 養護老人ホーム 65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置しています。 令和5年3月末現在：4名入所 ○ 特別養護老人ホーム 65歳以上で、身体上又は精神上著しい障がいがあるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難であり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する地域密着型介護老人福祉施設又は介護老人保健施設に入所することが著しく困難な高齢者について、措置を実施します。 令和5年3月末現在：入所者なし ○ 小規模多機能型居宅介護 65歳以上で、身体上又は精神上の障がいがあるために日常生活を営むのに支障があり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する小規模多機能型居宅介護又は介護予防小規模多機能型居宅介護を利用することが著しく困難な高齢者について、措置しています。 令和5年3月末現在：1名利用 【成果数値】 ※ 年度末の数値です。 <table><tr><td>成果数値</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>養護老人ホーム措置人数</td><td>3人</td><td>3人</td><td>4人</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>特別養護老人ホーム措置人数</td><td>1人</td><td>0人</td><td>0人</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	養護老人ホーム措置人数	3人	3人	4人				特別養護老人ホーム措置人数	1人	0人	0人			
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																									
養護老人ホーム措置人数	3人	3人	4人																												
特別養護老人ホーム措置人数	1人	0人	0人																												
事務事業名		社会福祉施設等エネルギー価格等高騰対策支援事業（長寿いきがい課）							(1-5-2)																						
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)		執行率		繰越除く執行率																					
10, 525, 000		10, 424, 368		0		100, 632		99. 0%																							
○ 日高市社会福祉施設等エネルギー価格等高騰対策支援金支給事業実施要綱に基づき、介護施設等に対し、エネルギー価格等高騰による負担を軽減するための支援金を支給し、当該介護施設等が提供するサービスの体制及び質の維持を図りました。 ・ 交付金支給額 10, 420, 000 円 ・ 支給事業所数 55 事業所 （内訳） 支給額 <table><tr><td>① 800, 000円 × 1 事業所</td><td>※指定介護老人福祉施設（100床以上）</td></tr><tr><td>② 600, 000円 × 3 事業所</td><td>※指定介護老人福祉施設（100床未満）等</td></tr><tr><td>③ 260, 000円 × 8 事業所</td><td>※小規模多機能型居宅介護等</td></tr><tr><td>④ 180, 000円 × 18 事業所</td><td>※通所介護等</td></tr><tr><td>⑤ 100, 000円 × 25 事業所</td><td>※訪問介護等</td></tr></table>											① 800, 000円 × 1 事業所	※指定介護老人福祉施設（100床以上）	② 600, 000円 × 3 事業所	※指定介護老人福祉施設（100床未満）等	③ 260, 000円 × 8 事業所	※小規模多機能型居宅介護等	④ 180, 000円 × 18 事業所	※通所介護等	⑤ 100, 000円 × 25 事業所	※訪問介護等											
① 800, 000円 × 1 事業所	※指定介護老人福祉施設（100床以上）																														
② 600, 000円 × 3 事業所	※指定介護老人福祉施設（100床未満）等																														
③ 260, 000円 × 8 事業所	※小規模多機能型居宅介護等																														
④ 180, 000円 × 18 事業所	※通所介護等																														
⑤ 100, 000円 × 25 事業所	※訪問介護等																														

長寿いきがい課	一般会計																										
	款		項		目	決算書頁																					
	3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費	P124																				
事務事業名		高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事務					(1-5-3)																				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																						
4,903,000	2,758,800	0	2,144,200	56.3%																							
○ 介護保険法第117条及び老人福祉法第20条の8の規定に基づき、3年ごとに計画を策定しています。令和4年度は、第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の令和5年度の策定に向けて、被保険者及び事業所を対象に調査を行いました。（調査業務委託2,024,000円、郵送料660,494円） - 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 対象3,000人 回収1,986票（66.2％） - 在宅介護実態調査 対象791人 回収414票（52.3％） - 事業所調査は、在宅介護の継続の困難者の状況把握（在宅生活改善調査）、施設・居住系サービス等利用者の移動の状況把握（居所変更実態調査）及び介護保険サービス事業所の職員の状況把握（介護人材実態調査）を、市内の介護事業所76か所を対象に実施しました。 ○ 次期計画策定のため、日高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会を1回開催しました。																											
事務事業名		介護保険特別会計繰出事務					(1-5-3)																				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																						
648,305,000	648,300,740	0	4,260	99.9%																							
○ 介護給付事業について、市の法定負担分12.5%を介護保険特別会計に繰り出しました。 ○ 地域支援事業のうち、介護予防・日常生活支援総合事業費分について市の法定負担分12.5%、包括的支援事業・任意事業費分について市の法定負担分19.25%を介護保険特別会計に繰り出しました。 ○ 事務費の全額を介護保険特別会計に繰り出しました。 ○ 低所得者の保険料軽減に必要な金額を介護保険特別会計に繰り出しました。 - 令和4年度繰出額 648,300,740円 （介護給付事業分） 513,783,620円 （地域支援事業分） 34,614,000円 （その他事務費分） 52,200,000円 （保険料軽減分） 47,703,120円 【成果数値】 <table><tr><td>成果数値</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>要介護2～5の認定者に占める施設・居住系サービスの利用者の割合</td><td>39.5%</td><td>37.4%</td><td>40.5%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>第1号被保険者数</td><td>18,275人</td><td>18,361人</td><td>18,387人</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	要介護2～5の認定者に占める施設・居住系サービスの利用者の割合	39.5%	37.4%	40.5%				第1号被保険者数	18,275人	18,361人	18,387人			
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																					
要介護2～5の認定者に占める施設・居住系サービスの利用者の割合	39.5%	37.4%	40.5%																								
第1号被保険者数	18,275人	18,361人	18,387人																								

長寿いきがい課	一般会計					決算書頁 P124
	款		項	目		
	3 民生費	1 社会福祉費	3 老人福祉費			
事務事業名		低所得者の利用者負担軽減事業				(1-5-3)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
3,000	0	0	3,000	0.0%		
○ 生計が困難な低所得者が、社会福祉法人の運営する施設等で提供する介護サービスを利用する場合に、社会的役割を担う社会福祉法人がサービスに係る費用の一部を自ら負担することにより、低所得の利用者の負担が軽減されます。 ○ 市は、軽減を受けようとする者の申請を確認し、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証を交付します。 ○ 社会福祉法人が、生計が困難な低所得者の利用者負担軽減を行った場合、その軽減額の合計が社会福祉法人の受領すべき利用者負担分の収入の1%を超えた場合には、超えた額の2分の1の金額に対して助成し、10%を超えた部分についてはその全額を助成します。 ○ 令和4年度は、軽減者はいましたが基準に達していなかったため、助成金の交付対象となる申請がありませんでした。						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
社会福祉法人等利用者負担軽減者数	1人	1人	1人			
社会福祉法人等利用者負担軽減に対する助成件数	0件	0件	0件			

健康推進部 保険年金課

保険年金課		一般会計																																																															
		款		項	目	決算書頁																																																											
		3	民生費	1	社会福祉費	2	障害者福祉費	P118																																																									
事務事業名		重度心身障がい者医療費助成事業					(1-4-3)																																																										
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																																										
115,731,000		110,056,071		0	5,674,929	95.1%																																																											
○ 重度心身障がい者の医療費の一部を負担することにより、重度心身障がい者の疾病の早期回復や本人とその家族の経済的負担の軽減を図りました。 ※ 重度心身障がい者 ①身体障がい者手帳1級、2級又は3級所持者 ②療育手帳④、A又はB所持者 ③精神障がい者保健福祉手帳1級所持者（平成27年1月1日から） ④65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合又は市長の認定を受けている者 ○ 重度心身障がい者医療費支給状況 ・ 受給者数、支給件数及び支給額（加入保険別） <table><tr><th>加入保険</th><th>※受給(登録)者数(人)</th><th>支給件数(件)</th><th>支給額(円)</th></tr><tr><td>国民健康保険・社会保険</td><td>665</td><td>13,803</td><td>66,594,731</td></tr><tr><td>後期高齢者医療</td><td>367</td><td>10,562</td><td>28,450,457</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,032</td><td>24,365</td><td>95,045,188</td></tr></table> ※ 令和5年3月31日現在受給(登録)者数 【成果数値】 <table><tr><th>成果数値</th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>令和7年度</th></tr><tr><td>重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)</td><td>1,087人</td><td>1,065人</td><td>1,032人</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>重度心身障がい者医療費支給件数</td><td>25,043件</td><td>24,714件</td><td>24,365件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>重度心身障がい者医療費支給額</td><td>100,118,503円</td><td>95,930,179円</td><td>95,045,188円</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>重度心身障がい者医療費1人当たり支給額</td><td>92,105円</td><td>90,075円</td><td>92,098円</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>重度心身障がい者医療費1件当たり支給額</td><td>3,998円</td><td>3,882円</td><td>3,901円</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								加入保険	※受給(登録)者数(人)	支給件数(件)	支給額(円)	国民健康保険・社会保険	665	13,803	66,594,731	後期高齢者医療	367	10,562	28,450,457	合 計	1,032	24,365	95,045,188	成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)	1,087人	1,065人	1,032人				重度心身障がい者医療費支給件数	25,043件	24,714件	24,365件				重度心身障がい者医療費支給額	100,118,503円	95,930,179円	95,045,188円				重度心身障がい者医療費1人当たり支給額	92,105円	90,075円	92,098円				重度心身障がい者医療費1件当たり支給額	3,998円	3,882円	3,901円			
加入保険	※受給(登録)者数(人)	支給件数(件)	支給額(円)																																																														
国民健康保険・社会保険	665	13,803	66,594,731																																																														
後期高齢者医療	367	10,562	28,450,457																																																														
合 計	1,032	24,365	95,045,188																																																														
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																											
重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)	1,087人	1,065人	1,032人																																																														
重度心身障がい者医療費支給件数	25,043件	24,714件	24,365件																																																														
重度心身障がい者医療費支給額	100,118,503円	95,930,179円	95,045,188円																																																														
重度心身障がい者医療費1人当たり支給額	92,105円	90,075円	92,098円																																																														
重度心身障がい者医療費1件当たり支給額	3,998円	3,882円	3,901円																																																														

保険年金課		一般会計																																																					
		款		項	目	決算書頁																																																	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費	P124																																															
事務事業名		後期高齢者健康診査事業					(1-6-4)																																																
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																																
31,745,000		21,127,333		0	10,617,667	66.6%																																																	
○ 健康診査実施の根拠 - 埼玉県後期高齢者医療広域連合からの業務の受託により健康診査を実施しました。 ○ 健康診査の実施状況 - 実施方法 飯能地区医師会等への委託による実施 個別健診（指定医療機関における健診） 受診券発行日から令和5年3月31日までの間に実施 集団健診（市保健相談センター等を会場とする健診） 6月12日、7月21日、7月31日、9月13日、11月5日、11月29日、2月17日に実施 - 健診内容 基本的な健診項目（身体計測、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査、腎機能検査）及び詳細な健診項目（貧血検査、心電図検査、眼底検査） ○ 飯能地区医師会等との委託状況<table><tr><td colspan="2">健診内容</td><td>受診者数(人)</td><td>委託単価（円）</td><td>委託料（円）</td></tr><tr><td rowspan="2">基本的健診</td><td>個別健診</td><td>1,753</td><td>9,350</td><td>16,390,550</td></tr><tr><td>集団健診</td><td>104</td><td>7,171</td><td>745,784</td></tr><tr><td rowspan="3">詳細健診</td><td>貧血検査</td><td>534</td><td>253</td><td>135,102</td></tr><tr><td>心電図検査</td><td>421</td><td>1,650</td><td>694,650</td></tr><tr><td>眼底検査</td><td>98</td><td>791</td><td>77,518</td></tr></table> ※ 受診者数は、令和4年度の委託料支払に係る人数（重複受診者数を含む。）です。 【成果数値】<table><tr><td>成果数値</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>健康診査受診者数</td><td>1,915人</td><td>1,830人</td><td>1,857人</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>健康診査受診率</td><td>24.53%</td><td>22.95%</td><td>21.97%</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※ 受診率の算定には人間ドック受検者数を含んでいます。								健診内容		受診者数(人)	委託単価（円）	委託料（円）	基本的健診	個別健診	1,753	9,350	16,390,550	集団健診	104	7,171	745,784	詳細健診	貧血検査	534	253	135,102	心電図検査	421	1,650	694,650	眼底検査	98	791	77,518	成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	健康診査受診者数	1,915人	1,830人	1,857人				健康診査受診率	24.53%	22.95%	21.97%			
健診内容		受診者数(人)	委託単価（円）	委託料（円）																																																			
基本的健診	個別健診	1,753	9,350	16,390,550																																																			
	集団健診	104	7,171	745,784																																																			
詳細健診	貧血検査	534	253	135,102																																																			
	心電図検査	421	1,650	694,650																																																			
	眼底検査	98	791	77,518																																																			
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																	
健康診査受診者数	1,915人	1,830人	1,857人																																																				
健康診査受診率	24.53%	22.95%	21.97%																																																				
事務事業名		後期高齢者人間ドック助成事業					(1-6-4)																																																
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																																
4,200,000		3,913,285		0	286,715	93.2%																																																	
○ 人間ドック助成事業を実施しました。 - 実施方法 指定医療機関において受検する場合に、申請により補助金を交付する方法（受検者が補助金相当額を控除した額を指定医療機関に支払う方法） - 補助金額 検査料の2分の1に相当する額（20,000円限度） - 指定医療機関 市と契約した6医療機関 (旭ヶ丘病院、岡村記念クリニック、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、飯能市東吾野医療介護センター、所沢市市民医療センター) - 事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等 【成果数値】<table><tr><td>成果数値</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>人間ドック助成件数</td><td>124件</td><td>174件</td><td>201件</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	人間ドック助成件数	124件	174件	201件																																					
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																																	
人間ドック助成件数	124件	174件	201件																																																				

保険年金課	一般会計					決算書頁 P124
	款		項		目	
	3	民生費	1	社会福祉費	3	
事務事業名 後期高齢者医療広域連合療養給付費負担事務 (1-6-4)						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
570,634,000	570,633,534	0	466	99.9%		
○ 後期高齢者医療広域連合負担金 ・ 埼玉県後期高齢者医療広域連合における療養給付費及び療養費のうち、市負担分を当該広域連合へ納付しました。 ・ 納付方法 年度分を12期に分けて納付 ・ 納付金額 570,633,534円						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
後期高齢者医療広域連合負担金額	488,726,265円	527,366,340円	570,633,534円			
事務事業名 後期高齢者医療特別会計繰出事務 (1-6-4)						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
178,423,000	162,102,285	0	16,320,715	90.9%		
○ 後期高齢者医療特別会計繰出金 ・ 事務費相当分 29,139,000円 ・ 保険基盤安定制度に係る負担金分 県負担分 99,722,463円 市負担分 33,240,822円 ※ 保険基盤安定制度 低所得者等の保険料（均等割額）軽減分を公費で負担する制度 負担割合 市1／4、県3／4						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
繰出額	141,874,851円	145,468,701円	162,102,285円			

保険年金課		一般会計				決算書頁																																												
		款		項			目																																											
		3	民生費	1	社会福祉費	4	国民年金事務費	P128																																										
事務事業名		国民年金事務					(1-6-4)																																											
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																										
120,000		114,878		0		5,122	95.7%																																											
○ 国民年金第1号被保険者に係る住所要件、年齢要件又は生計維持要件などの確認や調査事務を実施しました。 ・ 主な事務 制度に係る相談、各種申請・届出書の受理等、日本年金機構への情報提供、年金制度の周知等 ・ 主な受付・処理事務 資格取得届出・申出 1,416件 種別変更届出 203件 資格喪失届出・申出 76件 住所変更届出 936件 氏名変更届出 79件 付加保険料納付・辞退申出 44件 法定免除該当・消滅届出 41件 免除・納付猶予申請 635件 学生納付特例申請 218件 広報ひだかに年金ミニ知識掲載 12件(毎月1回) 所得情報提供(年金生活者支援給付金に係る情報提供) 8,221件 ○ 日本年金機構へ生活者支援給付金に係る情報提供を実施しました。 【成果数値】 <table><tr><th>成果数値</th><th>令和2年度</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>令和7年度</th></tr><tr><td>各種届出・申出件数</td><td>2,773件</td><td>2,492件</td><td>2,795件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>保険料免除・猶予申請・届出件数</td><td>1,413件</td><td>557件</td><td>635件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>保険料学生納付特例申請件数</td><td>188件</td><td>182件</td><td>218件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>日本年金機構への情報提供件数</td><td>885件</td><td>8,277件</td><td>8,221件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>広報ひだかへの掲載件数</td><td>12件</td><td>12件</td><td>12件</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	各種届出・申出件数	2,773件	2,492件	2,795件				保険料免除・猶予申請・届出件数	1,413件	557件	635件				保険料学生納付特例申請件数	188件	182件	218件				日本年金機構への情報提供件数	885件	8,277件	8,221件				広報ひだかへの掲載件数	12件	12件	12件			
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																												
各種届出・申出件数	2,773件	2,492件	2,795件																																															
保険料免除・猶予申請・届出件数	1,413件	557件	635件																																															
保険料学生納付特例申請件数	188件	182件	218件																																															
日本年金機構への情報提供件数	885件	8,277件	8,221件																																															
広報ひだかへの掲載件数	12件	12件	12件																																															

保険年金課	一般会計							
	款		項		目	決算書頁		
	3	民生費	1	社会福祉費	5	国民健康保険事業費	P130	
事務事業名		国民健康保険推進事務					(1-6-4)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
9,948,000		9,910,404		0		37,596	99.6%	
○ 国民健康保険運営協議会 ・ 国民健康保険運営協議会を3回開催しました。 ・ 期日 8月5日(金)、11月4日(金)、2月7日(火) ・ 委員報酬 会長 8,500円 委員 8,000円 年間 計313,500円 ○ 窓口等業務委託 ・ A G S プロサービス株式会社に窓口等業務を委託しました。 ・ 契約期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで ・ 年間委託料 9,596,904円								
【成果数値】								
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
国民健康保険運営協議会開催回数		3回	4回	3回				
事務事業名		国民健康保険特別会計繰出事務					(1-6-4)	
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
524,541,000		463,154,142		0		61,386,858	88.3%	
○ 国民健康保険特別会計繰出金 ・ 保険基盤安定繰出金(保険税軽減分) 124,246,350円 … 保険税の軽減相当額の繰出し ・ 保険基盤安定繰出金(保険者支援分) 93,175,482円 … 保険税軽減の対象となった一般被保険者数に応じて平均保険税の一定割合の繰出し ・ 未就学児均等割保険税繰出金 2,786,748円 … 未就学児均等割軽減の対象となった保険税の一定割合の繰出し ・ 出産育児一時金繰出金 8,036,000円 … 日高市国民健康保険条例第6条の規定に基づき支給される出産育児一時金の3分の2に相当する額の繰出し ・ 財政安定化支援事業繰出金 22,014,562円 … 年齢構成差による給付費の一定割合の繰出し ・ 事務費繰出金 32,895,000円 … 被保険者証の発行、保険税算定経費等の事務費相当額の繰出し ・ その他繰出金 180,000,000円 … 決算補填(赤字補填)及び保健事業費等の繰出し								
【成果数値】								
成果数値		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
繰出額		334,874,243円	487,283,891円	463,154,142円				

健康推進部 保健相談センター

保健相談センター	一般会計					決算書頁
	款		項		目	
	2	総務費	1	総務管理費	11	
P88						
事務事業名 衛生費国・県支出金等返還事務（保健相談センター）（7-26-1）						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
4,322,000	4,322,000	0	0	100.0%		
○ 令和3年度中に交付された国庫支出金を実績に基づき精算し、超過交付分を返還しました。 ・ 感染症予防事業費等補助金返還金 「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」分1,000円 「特定感染症（緊急風しん抗体）検査等事業」分4,321,000円 合計4,322,000円						

保健相談センター	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	4	衛生費	1	保健衛生費	1 保健衛生総務費 P152	
事務事業名		献血等推進事業			(1-6-1)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
190,000	49,676	0	140,324	26.1%		
○ 安全で質の高い血液を供給するために、献血思想の普及啓発を図りました。 　　<主な活動> 　　・ 献血協力者に記念品を配布しました。 　　・ 市内の商業施設や公共施設にポスターを掲示して、献血の重要性を啓発するとともに、移動採血車（献血バス）による献血実施に関する情報を提供しました。 ○ 骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進並びに骨髄等の提供者の登録の推進を図るため、市ホームページ等において情報を提供しました。						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
献血実施回数	50回	50回	45回			
献血者数	1,828人	1,933人	1,752人			
事務事業名		看護専門学校等支援事業			(1-6-3)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
740,000	739,800	0	200	99.9%		
○ 飯能地区医師会が経営する飯能看護専門学校へ運営の補助をしました。 　　・ 地域の看護活動を担う保健師、看護師及び助産師の育成に寄与しました。 ○ 近隣の大学、専門学校等の学生に実践経験を積んでもらうために実習生の受入れを行いました。 　　・ 飯能地区看護専門学校高等看護学科 延べ24日間・ 18人 　　・ 西武文理大学看護学部看護学科 延べ14日間・ 5人 　　・ 埼玉医科大学保健医療学部看護学科 延べ8日間・ 3人						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
近隣の看護学生受入人数	8人	14人	26人			
飯能看護専門学校生徒数	178人	187人	195人			

保健相談センター	一般会計						
	款		項	目	決算書頁		
	4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	P152
事務事業名		休祝日地域医療体制整備事業				(1-6-3)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
16,204,000	16,194,948	0	9,052	99.9%			
○ 休祝日、夜間の診療体制を整え、急病や災害等の緊急時における市民の生命を守りました。 ・ 休祝日調剤薬局運営費負担金 42,000円×66日×人口割 1,139,292円 ・ 救急医療施設運営費負担金 休祝日・夜間診療所運営費 13,957,560円 休祝日緊急歯科診療所運営費 1,085,040円 <休祝日・夜間診療所> 受付時間 休祝日 午前9時から午前11時30分まで、午後1時30分から午後3時30分まで 夜間 毎日午後8時から午後9時45分まで 場 所 飯能市大字小久保291番地（飯能日高消防署内）							
【成果数値】							
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
休祝日・夜間診療所開所日数	357日	357日	357日				
休祝日診療利用者数	273人	236人	261人				
夜間診療利用者数	180人	134人	122人				
休祝日緊急歯科診療所開所日数	66日	66日	66日				
休祝日歯科利用者数	82人	85人	75人				
事務事業名 飯能地区医師会等支援事業 (1-6-3)							
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
8,188,000	8,186,221	0	1,779	99.9%			
○ 急病、災害等の緊急時において、市民の生命を守るため、飯能地区医師会及び坂戸鶴ヶ島地区医師会等に負担金及び補助金を交付し、地域医療体制の整備、地域の救急医療の充実を図りました。 ○ 坂戸・飯能地区病院群輪番制病院運営費負担金（診療日数で算出し、人口割、均等割） 協定市町（毛呂山町、越生町、鳩山町、鶴ヶ島市、坂戸市、日高市、飯能市） ・ 初期救急医療施設 休祝日診療所、休祝日緊急歯科診療所 ・ 救急告示医療機関 佐瀬病院、飯能中央病院、旭ヶ丘病院、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、岡村記念クリニック、関越病院、坂戸中央病院、飯能整形外科病院、埼玉医科大学国際医療センター ・ 第2次救急医療施設（坂戸・飯能地区病院群輪番制病院） 旭ヶ丘病院、佐瀬病院、武蔵台病院、飯能中央病院、関越病院、埼玉医科大学病院、坂戸中央病院、岡村記念クリニック、飯能整形外科病院 ・ 第3次救急救命センター 埼玉医科大学国際医療センター救命救急センター ○ 飯能地区歯科医師会補助金（飯能市との人口割） ○ 飯能地区医師会補助金（飯能市との人口割） ○ 飯能地区薬剤師会補助金（飯能市との人口割） ○ 外国人未払医療費対策事業補助金（県の要請に基づき、埼玉医科大学国際医療センターへ支出）							

保健相談センター		一般会計					決算書頁																																											
		款		項		目																																												
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	P152																																										
事務事業名		こころの健康づくり事業					(1-6-3)																																											
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																										
455,000		381,221		0		73,779	83.8%																																											
○ 精神障がい者及びその家族が抱えるこころの問題について、精神保健福祉士又は保健師が随時、電話や面接、訪問の手段を用いて、こころの健康問題の解決を図りました。 ○ 精神科医によるこころの健康相談（年5回実施：偶数月の第3水曜日の午後に開催） 対象：市民 実績：相談者数 23人 ○ ゲートキーパー養成研修 対象：市民、在勤者、市職員 実績：参加者数 50人 ○ 日高市精神障がい者社会復帰支援事業（ソーシャルクラブ「つぼみの会」） 内容 市内在住の回復途上にある精神障がい者を対象に、話合いや創作活動、スポーツや各種レクリエーションなどのグループ活動を通じて、対人関係能力の向上などの社会復帰に関する能力を高めることを目的としています。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を縮小し、開催しました。 【成果数値】 <table><tr><td>成果数値</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>個別相談件数（面接）</td><td>86件</td><td>72件</td><td>78件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>個別相談件数（電話）</td><td>1,476件</td><td>1,432件</td><td>1,727件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>個別相談件数（訪問）</td><td>150件</td><td>110件</td><td>73件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ソーシャルクラブ実施回数(毎週木曜日実施)</td><td>31回</td><td>47回</td><td>41回</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ソーシャルクラブ延べ参加者数（会員数）</td><td>87人（10）</td><td>122人（10）</td><td>98人（10）</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	個別相談件数（面接）	86件	72件	78件				個別相談件数（電話）	1,476件	1,432件	1,727件				個別相談件数（訪問）	150件	110件	73件				ソーシャルクラブ実施回数(毎週木曜日実施)	31回	47回	41回				ソーシャルクラブ延べ参加者数（会員数）	87人（10）	122人（10）	98人（10）			
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																												
個別相談件数（面接）	86件	72件	78件																																															
個別相談件数（電話）	1,476件	1,432件	1,727件																																															
個別相談件数（訪問）	150件	110件	73件																																															
ソーシャルクラブ実施回数(毎週木曜日実施)	31回	47回	41回																																															
ソーシャルクラブ延べ参加者数（会員数）	87人（10）	122人（10）	98人（10）																																															
事務事業名		社会福祉施設等エネルギー価格等高騰対策支援事業（保健相談センター）					(1-6-3)																																											
予算現額(円)		支出済額(円)		翌年度繰越額(円)		不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																										
15,983,000		15,983,000		0		0	100.0%																																											
○ 日高市社会福祉施設等エネルギー価格等高騰対策支援金支給事業実施要綱に基づき、医療機関に対し、エネルギー価格等高騰による負担を軽減するための支援金を支給し、当該医療機関が提供するサービスの体制及び質の維持を図りました。 ・ 支援金支給額 15,976,000 円 ・ 支給医療機関数 37 機関 （内訳） 基礎額 ① 500,000円 × 5 機関 ※病院（病床を有する診療所を含む） ② 200,000円 × 13 機関 ※診療所（病床を有する診療所を除く） ③ 100,000円 × 19 機関 ※歯科医業を行う診療所 加算額 ① 8,000円 × 972 床 ※病床を有する5機関の合計病床数 ② 300,000円 × 4 機関 ※救急指定された4機関																																																		

保健相談センター	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	4	衛生費	1	保健衛生費	1 保健衛生総務費 P152	
事務事業名		安心出産支援事業			(3-13-2)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
70,320,000	52,773,376	0	17,546,624	75.0%		
○ 妊娠期から出産・子育て期まで保健師・助産師等が一貫して相談を受け、必要な支援につなぐことを目的とした「伴走型相談支援」と経済的支援である「出産・子育て応援給付金」の支給を一体的に実施し、妊婦及び産婦を支援しました。 ○ 妊娠・出産・育児に関する知識の取得や仲間づくりを目的に妊婦やその夫が参加するパパ・ママ教室では、市内の乳児とその親に接する機会を設け、出産後の子育てをイメージできる場を提供しました。 ○ 母子健康手帳の交付や妊婦健康診査を行い、安心安全な妊娠、出産を支援しました。 ○ 産婦健康診査を開始しました。受診者数 194人 ○ 妊婦歯科健康診査を行いました。受診者数 66人 ○ 不妊治療費の助成を実施しました。助成件数 25件 ○ 不妊検査費の助成を実施しました。助成件数 5件 ○ 不育症検査費の助成を実施しました。助成件数 1件 ○ マタニティタクシー利用料金助成事業を実施しました。 マタニティタクシー利用券交付者数 207人 使用者 40人						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
パパ・ママ教室参加者数(延べ)	68人	119人	96人			
母子健康手帳交付冊数	280冊	233冊	241冊			
妊婦健康診査14回分受診者数(延べ)	3,211人	2,899人	2,658人			
事務事業名		乳幼児支援事業			(3-13-2)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
8,409,000	6,842,717	0	1,566,283	81.4%		
○ 4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査及び10か月児保育相談をそれぞれ月1回実施し、疾病等を早期に発見し、適切な治療等に結びつけるとともに、育児不安の軽減により健やかな発育と発達を支援しました。 ○ 2歳児を対象とした歯の個別相談を年8回実施し、子どもの良い歯を守る健康習慣の確立を支援しました。 ○ 発育発達相談を年17回実施し、乳幼児健康診査で心身の発育発達に遅れが疑われる乳幼児に対して、小児科医、言語聴覚士、理学療法士による診察、相談、指導や臨床心理士による心理検査を行いました。						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4か月児健康診査受診者数	270人	266人	221人			
4か月児健康診査受診率	97.8%	98.2%	97.8%			
1歳6か月児健康診査受診者数	295人	268人	276人			
1歳6か月児健康診査受診率	97.4%	97.8%	98.9%			
3歳児健康診査受診者数	353人	289人	288人			
3歳児健康診査受診率	94.6%	98.0%	98.6%			
赤ちゃんサロン参加数	100組	80組	103組			
新生児訪問件数	254件	257件	204件			

保健相談センター	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	4	衛生費	1	保健衛生費	2 予防費 P158	
事務事業名		健康づくり推進事業			(1-6-1)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
12,948,000	10,128,112	0	2,819,888	78.2%		
○ 健康に関する様々な体験ができるイベントとして、例年、「日高市健康まつり」を開催していましたが、「健幸のまち」宣言を受け、「健幸まつり」と名称を改め、3年ぶりに開催しました。令和4年度は、ウォーキング講習会のほか、乳がん、肺がん、大腸がんの検診、骨粗しょう症検診等も加えて実施しました。 ○ 「健幸のまち」宣言を受け、市民の自主的な健康づくりのきっかけを提供する「日高市健幸ポイント事業」を実施し、1,758人が参加しました。 ○ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業により、新たに歩数計利用者が200人追加登録されました。 ※ 歩数計費用及び事業負担金は、国民健康保険特別会計と按分負担 ○ 市民の健康づくりのために、食生活改善推進員及び運動普及推進員との協働により、各種事業を展開しました。						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康（幸）まつり来場者数	中止	中止	約1,000人			
運動普及推進員数	30人	27人	27人			
運動普及推進員関連事業参加者数	3人	271人	265人			
食生活改善推進員数	56人	45人	40人			
食生活改善推進員関連事業参加者数	1,424人	1,959人	4,268人			
事務事業名		健康教育事業			(1-6-1)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
588,000	542,939	0	45,061	92.3%		
○ 市民の健康増進のため、公民館や保健相談センターで各種健康教室を実施し、受講者が自分や家族の健康についての知識を取得するとともに、自ら健康管理ができるように支援しました。 ・ 保健相談センター主催 成人 5回 延べ 560人 ・ 依頼による健康教室 成人 3回 延べ 47人 母子 8回 延べ 61人						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康教室開催回数	12回	10回	16回			
健康教室参加者数	466人	533人	668人			

保健相談センター	一般会計					決算書頁 P158
	款		項		目	
	4	衛生費	1	保健衛生費	2	
事務事業名		検診事業				(1-6-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
34, 295, 000	30, 734, 554	0	3, 560, 446	89. 6%		
○ 各種検診を実施し、疾病の早期発見、早期治療に結びつくように努めました。 - 胃がん検診 年15回 - 子宮がん検診 年12回 - 乳がん検診 年13回 - 前立腺がん検診 年2回 - 個別検診（子宮、乳、肺、大腸、胃、前立腺がん、健康診査） - 大腸がん検診 年30回 - 肺がん検診 年15回 - B型・C型肝炎ウイルス検査 年1回 - 骨粗しょう症検診 年4回 ○ 国の施策に基づき、がん検診推進事業を実施しました。対象年齢の人に無料検診クーポン券と検診手帳を配布し、受診率向上に努めました。（子宮がん検診、乳がん検診）						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
胃がん検診受診者数	611人	731人	897人			
子宮がん検診受診者数	695人	787人	862人			
乳がん検診受診者数	615人	853人	895人			
前立腺がん検診受診者数	135人	231人	250人			
大腸がん検診受診者数	1, 568人	1, 829人	1, 908人			
肺がん・結核検診受診者数	1, 174人	1, 439人	1, 734人			
B型・C型肝炎ウイルス検査受診者数	18人	26人	22人			
骨粗しょう症検診受診者数	354人	444人	440人			
健康診査受診者数	88人	93人	88人			
事務事業名		健康相談事業				(1-6-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
27, 000	23, 810	0	3, 190	88. 2%		
○ 市民が抱えている健康に関する様々な不安を栄養士、保健師に相談する場を設け、健康の維持増進のために自分に合った健康情報を入手できるよう支援しました。 ○ 乳幼児を持つ親の相談に応じ、育児不安の解消や適切な情報を提供することなどにより子育てを支援しました。 ○ 母子保健利用者支援専門員（助産師）への相談ができる場を設けたことにより、乳幼児を持つ親の母乳育児に対する不安の解消や適切な情報を提供することができました。						
- 健康相談 年46回 （対象者：成人、乳幼児、妊産婦） - 生活習慣病予防相談 年23回 （対象者：成人）						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康相談回数	42回	45回	46回			
健康相談者数	675人	891人	299人			
生活習慣病予防相談回数	19回	24回	23回			
生活習慣病予防相談者数	74人	113人	115人			

保健相談センター		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	P158	
事務事業名		予防接種事業			(1-6-3)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
127,931,000	121,865,603	0	6,065,397	95.3%		
○ 乳幼児、児童、生徒に対して法律に基づく定期予防接種を実施し、病気を予防しました。 なお、里帰り出産等で、委託医療機関等での予防接種が受けられない乳幼児を対象とする定期予防接種費用の助成については利用がありませんでした。 ○ 症状が重症化しやすい高齢者に対して、高齢者予防接種（肺炎球菌、インフルエンザ）を実施し、病気のまん延を予防しました。 ○ 高校受験を控えた中学3年生を対象に、無料のインフルエンザ予防接種を実施し、重症化の予防、周囲へのまん延を予防しました。 ○ 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の風しん抗体検査及び風しんの定期予防接種を実施し、病気を予防しました。抗体検査者 92人 予防接種者 15人						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
四種混合接種率	87.8%	83.0%	78.3%			
予防接種者人数（延べ）	22,388人	17,612人	17,662人			
事務事業名		自宅療養者支援事業			(1-6-3)	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
10,187,000	6,178,604	0	4,008,396	60.7%		
○ 新型コロナウイルス感染症の陽性者のうち、自宅療養する市民に対しては、県が食料等の物資提供等を行ってきましたが、陽性者が急増し物資の到着に遅れが生じる状況に至ったため、次のとおり物資提供等を行い、県からの支援が届くまでの間、市民が安心して自宅で療養できるよう支援しました。 ・ 自宅療養する陽性者のうち、食料等の確保に困っている人及び濃厚接触者である同居家族に配食セットを提供しました。 配食セット提供数 1,494 セット ・ 自宅療養する陽性者のうち、健康観察が必要な人にパルスオキシメーターを郵送等により貸し出しました。 パルスオキシメーター貸出数 3,480 個 ○ 発熱等の症状が見られる市民のうち、重症化リスクの低い人又は濃厚接触者に抗原検査キットを配布し、陽性検査を求める市民が集中することにより生じる医療機関の業務負担軽減を図りました。 抗原検査キット配布数 1,419 個						
【成果数値】						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配食提供数（セット数）	—	1,225	1,494			

保健相談センター	一般会計				
	款		項		目
	4	衛生費	1	保健衛生費	2 予防費
決算書頁					P158
事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業				(1-6-3)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
523,721,000	440,023,254	0	83,697,746	84.0%	
※令和3年度からの繰越明許費を含んでいます。					
○ 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し市民の生命及び健康を守るため、予防接種法に基づく臨時接種として、新型コロナウイルスワクチン初回接種及び追加接種を実施しました。なお、38回の市主催の集団接種のほか、12医療機関の協力により個別接種を推進し、円滑に実施できました。 ○ 国が定める接種対象者の区分に応じ、初回接種を継続するほか、追加接種（3回目・4回目・5回目）を実施しました。 ○ 生後6か月以上4歳以下を対象とした接種を開始しました。 ○ 新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、接種情報を管理するための既存システム（健康かるて）の改修、ワクチン接種券の発行、ワクチン保管冷凍庫電源用蓄電池の購入、予約コールセンターの運営を行いました。 ○ 接種状況（ワクチン接種記録システム（VRS）による）					
年代別（令和5年3月31日現在）	初回接種終了者	初回接種率	2価ワクチン接種	2価ワクチン接種率	
60歳以上 21,305人	20,191人	94.8%	16,118人	75.7%	
12歳以上59歳以下 29,104人	25,148人	86.4%	11,170人	38.4%	
5歳以上11歳以下 2,800人	664人	23.7%	18人	0.6%	
6か月以上4歳以下 1,348人	44人	3.3%	—	—	
事務事業名	未熟児養育医療費支給事業				(3-13-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
4,043,000	3,597,242	0	445,758	89.0%	
○ 入院加療を受ける必要のある未熟児に必要な医療費の給付を行い、保護者の負担を軽減しました。 ○ 申請手続の際に地区担当の保健師が対応することにより、支援が必要な未熟児の情報把握及び保護者との早期接触を図りました。					
【成果数値】					
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
養育医療費給付人数	14人	8人	10人		